

工事発注前三者検討会(試行) 開催状況調査・アンケート調査 まとめ

令和7年9月 建設管理課

調査の概要

対象業務: 令和6年度(2024年度)に発注した、重要構造物や、複雑な仮設工を有する現場の設計業務等

開催状況調査: 設定した業務に係る委託者(各建設管理部担当者)

回答者: アンケート調査: 設定した業務に係る、

委託者(本部地域調整課主査、出張所等の主任担当員、担当員)、受託者(管理技術者、照査技術者等)

取組の概要(試行の目的)

道建設部では、これまで構造物の安全性や環境対策等の条件を的確に把握し、施工管理や監督業務の充実を図るため、工事発注後に、発注者・設計者・施工者の三者からなる検討会を開催し、公共工事の品質や機能の確保等に努めてきた。

しかしながら、重要構造物や複雑な仮設工、厳しい施工条件を含む施工箇所では、現場と設計に乖離が生じ、入札不調による工事延期や、着工後の対策工検討による工事一時中止で施工適期を逸する等して、円滑な工事の実施に支障をきたす状況が見受けられる。

このことから、現場施工プロセスを反映した質の高い設計や施工を目的として、工事発注前に発注者・設計者・施工者が協働し、計画・設計・施工の各分野の技術的知識を相互に交換することで、それぞれの技術力向上と、設計者における設計成果品の品質向上、施工者における施工現場の効率化を目指すもの。

■工事発注前三者検討会

・[定義] **工事発注前に、現場施工プロセスを反映した質の高い設計や施工**を目指すため、

設計者・施工者・発注者が協働し、計画・設計・施工の技術的知識の相互交換する取組

・[設立背景]現場と設計の乖離による入札不調や工事一時中止の抑制

・[対象業務] **重要構造物や複雑な仮設工を含む詳細設計・調査等業務**

・[開催方法]対象業務のうち、発注者が必要性を判断した業務で実施

・[参加者]【発注者】担当員、主任担当員、出張所長や事業課主幹等

【施工者】各地方建設業協会から推薦された土木委員等

【設計者】当該現場に係る詳細設計・調査等受託会社の管理技術者、担当技術者等



●具体的対応●

<入札前>設計図書の特記仕様書に対象業務の旨を記載

発注者は、設計者及び施工者の会議参加費を積算で計上

<契約後>発注者(出張所等)と設計者で日程調整し、

発注者(設計積算管理委員会)が施工者(各地方建設業協会等)と、

日程調整した上で、会議開催

会議開催後、設計者は協議簿作成し、会議資料は入札閲覧室で公開



【特記仕様書例】

工事発注前三者検討会

1 当該業務は、重要構造物(〇〇)や複雑な仮設工、厳しい施工条件を有する等、現場施工プロセスを反映した質の高い設計や施工が求められる現場であることから、工事発注前三者検討会の開催対象としている。

2 当該業務の実施に当たっては、「工事発注前三者検討会(試行)実施要領」によること。

3 検討会実施日時、場所及び議題については、次のとおり想定している。

第〇回打合せ

(1) 開催日時

令和〇〇年(〇〇〇〇年)〇〇月〇旬頃

(2) 開催場所

現地打合せ場所: 〇〇市〇〇番地先

机上打合せ場所: 〇〇建設管理部〇〇出張所(〇〇郡〇〇町〇〇△△番地)

(3) 開催議題

〇〇工の施工に係る仮設工(〇〇)の計画のための課題整理及び解決策の検討

【特記仕様書例】(当初計上しない場合)

工事発注前三者検討会

当該業務では、複雑な仮設工、施工条件その他の検討において、協議により必要であると認められる場合に、工事発注前三者検討会の開催を設計変更計上することがある。

調査結果

回答数: ・令和6年度 全道 業務のうち、4業務の5件から回答を得た。
(発注者側から2件、受注者側から3件)
・回答があった業務の業種は、道路1業務、河川砂防1業務、漁港1業務であった。
・令和6年度の開催4業務の建設管理部内訳は、
函館、旭川

まとめ: ・取組についてはおおむね有効であるという結果となった。
・そのため、本取組(試行)については、引き続き、工種を指定せず、開催の必要性を柔軟に判断する方向で、取組を継続していくこととする。

集計状況

| | | | |
|-----------------------|----------------|--|------|
| 1回答者職種 | | | |
| A.主任担当員 | 2件 | | |
| B.管理技術者 | 3件 | | |
| 2事業種別 | | | |
| A.道路 | 2件(内 委託者回答 1件) | | |
| B.河川砂防 | 2件(内 委託者回答 1件) | | |
| C.漁港海岸 | 1件 | | |
| 3実施時期(協議の段階) | | | |
| A.初回の設計協議を実施した後 | 0件 | | 0% |
| B.第2回以降の設計協議を実施した後 | 2件(内 委託者回答 1件) | | 40% |
| C.発注前三者検討会のみで業務を受注 | 2件(内 委託者回答 1件) | | 40% |
| D.その他 | 1件 | | 20% |
| 4実施時期(業務の段階) ※受託者のみ回答 | | | |
| A.施工計画段階 | 2件 | | 67% |
| B.仮設工設計段階 | 1件 | | 33% |
| 5開催時期の妥当性 | | | |
| A.適切であった | 5件(内 委託者回答 2件) | | 100% |
| 6実施回数 | | | |
| A.1回 | 4件(内 委託者回答 2件) | | 80% |
| B.回答無し | 1件 | | 20% |
| 7成果の内容 ※受託者のみ回答 | | | |
| A.変更があった | 1件 | | 33% |
| B.変更がなかった | 2件 | | 67% |
| 8実施の有効性 | | | |
| A.とても有効であった | 3件(内 委託者回答 1件) | | 60% |
| B.ある程度有効であった | 2件(内 委託者回答 1件) | | 40% |
| C.あまり有効ではなかった | 0件 | | 0% |
| D.必要が無い | 0件 | | 0% |
| E.その他 | 0件 | | 0% |
| 9実施による意思疎通 | | | |
| A.とても図られた | 2件(内 委託者回答 1件) | | 40% |
| B.ある程度図られた | 3件(内 委託者回答 1件) | | 60% |
| C.あまり変化がない | 0件 | | 0% |
| D.その他 | 0件 | | 0% |
| 10導入拡大 | | | |
| A.設計業務全般に拡大した方が良い | 0件 | | 0% |
| B.ある程度拡大した方が良い | 2件(内 委託者回答 2件) | | 40% |
| C.現状のままで良い | 3件 | | 60% |
| D.必要が無い | 0件 | | 0% |
| E.その他 | 0件 | | 0% |